

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成25年 1月21日			
氏 名				
所属学部・研究科	総合科学部3年 言語文化プログラム所属 (留学開始時点)			
学 生 番 号				
留 学 先 大 学	グラーツ大学 (国名: オーストリア)			
所属学部・学科等名	ドイツ語学科			
在 籍 身 分	学生			
留 学 期 間	平成24年8月31日 ~ 平成25年1月31日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類:			
	ビザ申請先:			
	取得方法, 提出書類:			
	手続きに要した日数:			
その他必要な事前手続き	寮の申込手続き オンライン手続き			
出 国 年 月 日	平成24年8月31日			
経 路	関西国際空港→フランクフルト空港 (ドイツ) →グラーツ空港 (オーストリア)			
現 地 での 出 迎 え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	期間: 9月4日~9月6日 内容: 学生証の受け渡し、授業登録の仕方、その他書類のサインなど			
帰 国 年 月 日	平成25年2月2日			
経 路	グラーツ空港 (オーストリア) →フランクフルト空港 (ドイツ) →関西国際空港			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	710000	円	
	内訳	渡航費	250000	円
		保険料	90000	円
		教科書代(学費)	30000	円
		宿舍費	140000	円
		食費	120000	円
		その他 (旅行費)	50000	円
(雑費)	30000	円		
(費)		円		

3. 授業について	
語学研修	9月 3日 ~ 9月 30日
2012年 冬学期	10月 1日 ~ 1月 31日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	ドイツ語コース (語学研修) 言語学入門、ドイツ語文法 (ドイツ語学科)
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	大学の授業は専門の授業がドイツ語ないし、英語で行われるので、授業前の準備は欠かせないと思います。
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ()
住居の広さ	約 m ² 同居人の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (6人) <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ()
住居費	1ヶ月当たり 280ユーロ (現地通貨) 約28000円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ()
留学先での住居全般に関するアドバイス	週に1回、部屋の掃除をしてくれる人がいたのですが、しっかりと片付けていないと注意され、ひどい場合はお金も請求されるみたいでした。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ()
掛け金は	年間 円 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:

留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医療機関に行かなかったので、わかりません	
留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	12月に入ると急に寒くなるので(最高気温が氷点下の時もありました)、それまでにしっかりとした防寒対策が必要です。また、空気がとても乾燥しているので、男性でも化粧水などはあったほうが良いと思います。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
夜でも問題なく外出できていたので、比較的安全な都市であったと思います。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
私がグラーツについたのは9月の頭だったのですが、9月はまだ日本と同じように気温が高かったです。なので、冬服ばかり持ってくると、少し困ると思います。そして、11月、12月にかけて徐々に寒くなっていくので、それまでには防寒対策をしておくべきです。また、物価も高くないので、こちらに来てからある程度、冬服を用意してもいいと思います。		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 26年 3月 (当初の卒業予定年月 平成 26年 3月)	
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他(具体的に)	
現在の状況および今後の予定・進路等	就職活動をし、4年での卒業を目指します。	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	留学前に単位はほとんど終わらせました。また、留学中は就職活動に向けて、インターネットで企業研究をしたり、持ってきた就活用の本を読んだりしました。	
6. 留学準備, 留学中に役立つ書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細(出版社, URL等)	コメント
ÖBB Reiseportal	http://www.oebb.at/	オーストリア連邦鉄道のウェブサイトです。
7. 自由記述(後輩へのアドバイス等)		
<p>初めて留学する方は、慣れない複数人での生活に苦勞をするかもしれません。また、語学力が低いと感じている方はうまく話すことができず、さらに苦勞をすると思います。私もそうでした。しかし、1か月もすれば共同での生活も慣れてきます。また、同室の外国人には私があまり理解していない時には、もう一度説明してくれて、助けてもらう場面も何度かありました。さらには、日本のほかの大学からも留学生が来ているので、困ったときには助け合うことができます。あまりに軽い気持ちで来ると、少し苦勞すると思いますが(私がそうでした)、怖がる必要はなく、迷っている方はぜひ留学をしてみてください。</p>		

学習の概要に関するレポート

私は今回の留学で問題なく話せるようになればいいと思っていましたが、あまりうまくいきませんでした。しかし、自分にできるだけのことはしたつもりではあるので、何か参考になるところがあれば幸いです。

語学研修

まず、私は夏季休暇にあった1か月間の語学研修に申し込みました。これは平日の9時から12時までであり、毎日宿題が出ていたので、これ以外のことをする余裕はありませんでした。クラスはA2/2という初級クラスの最後のレベルのクラスでした。正直、文法などの授業の内容に関しては全く問題ありませんでした。しかし、私はリスニングが苦手なので、先生の説明などを理解するのが難しかったです。

冬学期

学期に入って主に行ったことは、大学の一般的な講義、留学生用の語学コース、スポーツコースの受講になると思います。本当はここにタンデムパートナーとの会話が入る予定だったのですが、登録開始日の次の日に登録したにもかかわらず、私はタンデムパートナーが見つかりませんでした。

まず、一般的な講義についてですが、これはかなり厳しかったです。先生の説明していることはほとんど理解することはできませんでした。なので、授業の準備として、毎日授業の資料を訳し、どんなことをしているかは理解できるようにしました。

次に、留学生用の語学コースについてですが、これは夏季休暇の語学研修と違い、自分でレベルを選んで登録します。また、人数制限があるので、急いで申し込まないと受講することができません。私は、語学研修のときA2/2で少し苦勞をしたので、同じレベルを受講することにしました。しかし、語学研修の時より簡単になっていたのも、素直に次のレベルに上げておくべきだったと今では思っています。けれども、先生の説明をほとんど理解することができたのでその点に関してはよかったです。

先ほど述べた通り、私はタンデムパートナーが見つからなかったため、その代わりとして少しでもドイツ語に触れる機会を作るため、スポーツコースのビリヤードに申し込むことにしました。ドイツ語に触れることができると同時に、ビリヤードの仕方も学ぶことができたので、申し込んでよかったと思っています。

以上が、主に留学中にしていたことです。この他に個人的に行ったこととして、苦手なリスニングを克服するため、外出するときにはいつも単語帳の単語を聞くようにしました。少し生活に余裕が出てくると、合わせてZDFというドイツのテレビ局のウェブサイトですべて毎日一回はドイツ語の放送を見るようにしました。

まとめ

今回の留学で自分ができることはやってきたつもりです。しかし、あまり自分が成長したという実感を得ることはできませんでした。確かに、最初に比べると話し、聞けるようにはなったのですが、目標にしていた問題なく話すというのはできませんでした。けれど、今回の留学で得たものは大きいとも同時に思っており、日本に帰ってきて、今回の留学で得たものを忘れないように勉強を続け、さらに学力を伸ばしていきたいと思っています。

生活の概要に関するレポート

普段の生活の様子を書いてもいいのですが、1か月、2か月もすると嫌でも慣れてくるので、主にもっとも大変だった、グラーツに到着した月の9月ごろの様子について覚えている限り書いて行こうと思います。

語学研修

まず、申し込んだ人には1か月の語学研修があります。これは平日の9時から12時まであります。しかも、私のクラスでは毎日宿題があったので、午後にはいつも宿題をしていました。クラス分けは、最初に簡単な口頭での試験があり、クラスが決まるとメールで連絡が来ます。

留学オリエンテーション

オリエンテーションの週は人数の関係で2回あるのですが、どちらに割り振られたとしても、語学研修との兼ね合いで午後から行われます。このオリエンテーションで学生証の受け渡しや冬学期の授業登録の方法、保険の申込方法について知らされます。しかし、受け取る学生証はまだ有効ではなく、後に自分で図書館に行き有効化する必要があります。また、ここで紹介した保険についてなのですが、これはグラーツ大学で申し込むものです。けれども、半年間の留学の人は申し込む必要はないらしく、また、私は日本で保険を申し込んでいたので、この保険は申し込みませんでした。今述べた通り、半年間と1年間の留学の方では、オリエンテーションの内容も日数も違うので注意してください。

各種手続き～住民登録～

最後に、大学外で行った様々な手続きについて書いていきます。まず、一番大事な住民登録について書いていきます。何故、一番大事かというと、この手続きの後にもらえる **Meldezettel** という書類がないと、銀行口座の開設ができないからです。なので、できるだけ早く行くべきなのですが、この手続きをする所が平日のほとんど午前しか開いていません。つまり、語学研修の時間と重なってしまい、授業を休んで手続きをしに行かないといけません。しかし、先生はこのことを知っているはずなので、理由を説明すれば、特に授業を休むことに関して問題はありませんでした。また、書類を書いたりするので、チューターを申し込んでいる人は、一緒に来てもらった方がいいです。

各種手続き～銀行口座開設～

上記の手続きが終わると、やっと銀行口座の開設をすることができるようになります。私は **Bank Austria** という銀行で口座を作りました。オリエンテーションで開設を勧められる **BAWAG** という銀行もあるのですが、これは近場になく不便だったので、チューターの勧めで、私は大学の周辺にもあり、数も多かった **Bank Austria** にしました。そして無事、口座の開設が終わると後日、郵送で銀行のカードが送られてくるのですが、これがまた重要です。何故かというところの銀行のカードには **Quickladen** というプリペイド機能があり、私の寮の洗濯機を使用するには現金ではできず、この **Quickladen** でしかお金を支払うことができなかったからです。結果的に私が洗濯機を使用できたのは9月の最後の週だったと思います。ここに関しては宿泊する寮によって違いがあるので一概には言えません。

まとめ

語学研修の授業も、オリエンテーションも大事なのですが、何よりもまず住民登録だと思います。これをしなければ、銀行口座が作れず、つまりは生活費を送ってもらうことも寮費を払うこともできません。また、この **Meldezettel** は証明書にもなるので、なんとか時間を見つけて、住民登録をしに行くことをお勧めします。最後に、私は半年間の留学だったので1年間の方とは手続きの内容は異なります。1年間の方はこの他にも様々な手続きをしていたようなので、その点には気を付けてください。